

～ 21 世紀のチャレンジャー ～

社労士

埼玉県社会保険労務士会所沢支部広報委員会

第

22

号

ところざわ

平成 28 年 2 月発行

ご挨拶

所沢支部長 高村 五男

会員の皆様、日頃から支部運営にご協力いただき、役員一同厚く御礼申し上げます。

現在、私たち社労士業界を困む社会環境は、大きく変化しつつあるといえます。ご承知のように今まで経験したことがないような時代の変化として「社会保障と税の共通番号制度」、マイナンバー制度が今年の1月から実施されています。昨年からの研修等でマイナンバーに関する予備知識等を得てきたところですが、まだまだ実務上の取り扱い等で戸惑ったりする場面も多くあるのが実情です。特に、社労士業界で業務を進めていくうえで必須になる「新SRP」の導入により、私たち社労士そして社労士事務所の信頼を確保するとともに、マイナンバー管理等の煩雑な手続業務をスピーディーに行うため電子申請の活用にも取り組んでまいり所存です。

また、少子高齢化が進む中で社労士の関与が期待されている業務として医療労務管理と併せて介護事業労務管理等の研修も力を入れて実施していきたいと思えます。社会貢献の面では、若い世代に学校教育の中で「働くときのルール」を学んでもらい、社会に出た時にいろいろな労働問題に直面して困ったときの転ばぬ先の杖になるような出前授業も展開していければと思います。

言うまでもなく、生まれた時から老後まで人の一生を支える仕事をしていくのが私たち社労士の使命であり広く国民から期待されているのが社労士像だと思います。どんなに時代が変わっても人様のお役にたてば私たちの業務は未来永劫に継続していくと信じています。特に社会保険の適用拡大に関しても法の遵守はもとより、国民の老後の安心のために必須の年金制度維持に社労士の力が必要なことは誰もが認める所存です。



所沢市民フェスティバルにて（平成 27 年 10 月）

昨年、社労士の知名度アップのための社労士制度推進月間には、所沢の航空公園で行われた市民フェスティバルに埼玉会広報委員会が企画して誕生した社労士のイメージキャラクターの「しゃろたま」を迎えて、労働・年金何でも相談のご案内に活躍してもらいました。ちなみに「しゃろたま」は、社労士埼玉をもじってネーミングされたとのことであり、また「しゃろたま」を誕生させるときに社労士の「信用と品位」保持の倫理綱領を基にしたとのことです。今後、支部の行事等では「しゃろたま」に来てもらい会員の皆様と、心を一つにして支部行事を行い、私たち社労士の社会での知名度を高め、業務の拡大につなげていけたらと思います。

会員の皆様、「チーム所沢」のパワーでいろいろな課題を乗り越えていきましょう。今期も継続して1.研修による知識の涵養、2.厚生活動の充実、3.職域の拡大という大きな3本の柱を中心に私たち社労士業の足元を固めていくことを願い、皆様一人一人と手を携えて私たち会員による会員のための所沢支部にしていけたらと切に願っております。今年もよろしくお願いいたします。

# 平成28年 新年賀詞交歓会

1月21日(水)  
ベルヴィ ザ・グラン



高村支部長の年頭挨拶では、平成28年の所沢支部の活動についての抱負を述べ、新たな業務拡大の動きがあることを紹介しました。また、埼玉県社会保険労務士会のマスコット「しゃろたま」の話題にふれ、昨今、社会保険労務士の品位を揺るがしかねない事案が報道される中、「しゃろたま」が社会保険労務士倫理綱領を体現している存在であることを紹介し、まっ白な「しゃろたま」を公正な社労士の象徴として、仲良く歩んでいきたいと話しました。穏やかな口調の中にも社会保険労務士の品位保持に向けて強い決意の感じられる高村支部長の年頭挨拶でした。

平成28年新年賀詞交歓会が1月21日(水)所沢ベルヴィ ザ・グランにて開催されました。61名の会員が参加し、ご臨席いただいた来賓の皆様とともに盛大に新年を寿ぎました。冒頭、高村支部長から年頭の挨拶があり、続いて所沢市副市長様、所沢労働基準監督署長様など多くの来賓の方々からもご祝辞をいただきました。



田中聡会員が埼玉労働局長感謝状を授与されました。



本橋信男会員の音頭でカンパニー！  
美味しいお料理とお酒があれば、  
言うことありませんね。  
皆さん笑顔がこぼれ、話しもはずみます。



今年のアトラクションは、異国情緒漂う  
ベリーダンス！！  
チーム ウダナグラの皆さんの熱の入った演技に思わずウットリ見入ってしまいました。



## ご出席された来賓の皆様

所沢市	副市長 大館 勉 様
狭山市	市長 小谷野 剛 様
所沢労働基準監督署	署長 塩野 七重 様
所沢公共職業安定所	所長 浅見 均 様
日本年金機構所沢年金事務所	所長 平賀 義道 様
埼玉県社会保険労務士会	副会長 莊司八恵子 様
埼玉県社会保険労務士政治連盟	会長 瀬谷 卓美 様
埼玉SR経営労務センター	副会長 望月 正彦 様
埼玉県社会保険労務士協同組合	副理事長 佐野 圭一 様



来賓、支部長とベリーダンスチーム ウダナグラの皆さん



瀬谷政治連盟会長と  
所沢支部の女性会員たちが  
にこやかに一緒にしました



## 平成 27 年度の支部活動

### 平成 27 年度総会



### 支部会

- 第1回支部会 7月22日(水)  
所沢市民文化センター ミュース
- 第2回支部会 9月17日(木)  
所沢商工会議所  
ミニ情報コーナー「被用者年金一元化ミニ情報」  
串崎瑞穂会員
- 第3回支部会 11月26日(木)  
所沢商工会議所  
ミニ情報コーナー「労働基準監督署窓口対応雑感」  
橘浩一会員
- 第4回支部会 1月23日(木)  
ベルヴィー ザ・グラン  
ミニ情報コーナー「所沢支部の成り立ち」 野口留雄会員

## 支部研修



5月研修 5月13日(木)  
現場労災の申告が大きく変わる！ 実践で学ぼう！労働保険申告の基本と法改正

講師 望月正彦会員

6月研修 6月10日(木)  
標準報酬の改定・決定の仕組みと算定基礎届

講師 申崎瑞穂会員



9月研修 9月17日(木)  
マイナンバー制度研修会  
マイナンバー対応ハンドブックを読み解く

1月研修 1月23日(木)

新SRPを含めたマイナンバー伝達研修

講師 埼玉県社会保険労務士会

マイナンバー対策委員会委員長 秋田純子先生

11月研修 11月26日(木)  
社労士のための相談スキルアップ研修

ファシリテーター 下村信子会員



7月研修 7月22日(水) 有期雇用特例措置法～高度専門職・継続雇用の高齢者に関する無期転換ルールの特例

講師 所沢労働基準監督署  
光平憲史監督官



2月研修 2月16日(火)  
業務上疾病の労災認定について～社労士が知っておきたい労災認定のポイントとは～

講師 社会保険労務士 高橋健先生

8月研修 8月4日(火)  
社会保険労務士の視点からみたマイナンバー対策

講師 株式会社リーガルステーション  
代表取締役 岩崎仁弥先生



10月研修 10月5日(月)  
医療現場から見た労災診療  
講師  
行政書士・医療経営コンサルタント  
岸部宏一先生

## 日帰り研修旅行

東京スカイツリーから屋形船へ



突発的に浅草観光になったけど、その突発が良かった！  
支部の人とも仲良くなれたので、みんなも参加するといいですよ。

(参加した会員の感想)

## 「働くときのルール」 を出前授業しました。

6月18日（木）狭山市立山王中学校



10月8日（木）狭山市立柏原中学校



生徒たちがしっかり聞いてくれました。  
話したことがうまく伝わってくればいいなと思  
います。

（出前授業を担当した会員の感想）

“しゃろたま”ご苦労様でした。若いからうまくいったんだね。（所沢市民フェスティバル参加の会員より）

“しゃろたま”って子どもたちにすごく人気があるんです。“しゃろたま”がいるだけで子どもたちが寄って  
来る！社労士はネームバリューがまだまだ低いところがあるけど、“しゃろたま”は知名度アップのためにす  
ごく役立ってくれると思います。社労士の未来を変える存在になるんじゃないかな。

（“しゃろたま”をよく知る会員より）

## 所沢市民フェスティバル 労働・年金なんでも相談コーナー

10月24日、25日の両日、所沢市民フェスティ  
バルにおいて、社会保険労務士制度推進月間の一環  
として「労働年金なんでも相談コーナー」を開設し、  
両日とも秋晴れのいいお天気の下、社労士の知名度  
アップのために奮闘しました。



所沢にしゃろたまが初登場しました！



支部対抗ソフトボール大会

所沢支部感動の優勝！



10月3日（土）戸田市彩湖道満グリーンパーク  
春日部支部との準決勝では奇跡の大逆転劇を見せ、前回優勝の強豪川口支部との決勝では1対3で勝利。  
見事優勝杯を手中におさめました！



ソフトボールに優勝し、  
この時点では所沢支部が  
ソフト、ゴルフ、ボウリング3つの優勝杯を有することになりました！

支部ボウリング大会・忘年会



ボウリングで楽しく交流した後は、1年を締めくくり来年への決意も新たに“忘年会”で乾杯！  
来年も頑張りましょう！

支部対抗ゴルフ大会 準優勝



ハイレベルな戦いででしたが、団体戦は川口支部にわずか3打及ばず、惜くも準優勝でした。

団体戦に負けたのは悔しい。ふがない。次回は優勝目指すぜ！（出場メンバーの感想）



## 所沢年金事務所での会員の活動について



社保協力委員長 西澤 郁徳

所沢支部では、所沢年金事務所の委託を受けてお客様相談室の業務を行っております。

年金事務所の受託業務では日頃どんなことをしているのか、実際に担当している会員からの体験談を掲載しますのでご覧ください。

なお、業務受託に関心があったり、または希望する会員の方は、遠慮なく、社保等協力委員長(西澤)までご連絡ください。

### 年金事務所の一員として

平塚 綾子

昨年8月から、年金事務所における担当業務のメンバーに加えていただいています。

年金事務所での業務は、いらっしゃるお客様の総合受付での案内と、ブースにおける各種変更手続き及び未支給年金請求書の受理が中心です。

総合受付には、様々なニーズがあるお客様がいらっしゃいます。中には「年金事務所に行けと言われたので」と、ご自分が何の手続きをするのか理解していらっしゃらない方もあれば、年金事務所訪問のベテランのようなお客様もいらっしゃいます。業務全体を把握していませんと、頭の周りをはてなマークが巡るような場面もありました。

ブースでの業務は、未支給年金請求書の受理が多くを占めます。いらっしゃるお客様は、突然の不幸に遭われて、亡くなった後の細々とした対応に追われている方たちです。感情移入は禁物ですが、できる限りお客様の心情を逆なでしないような対応を心がけています。ブースを立つお客様から、「ありがとうございました」と言ってくれ、ほっと胸をなでおろす気持ちになります。相談業務を受け付けるとその受付内容を事跡登録に記録します。

私はアナログ世代で、自分の業務をパソコンで管理するような経験がなかったので、この作業は

大変興味深く感じました。わからないこと、自信が持てないことがあるたびに先輩社労士や職員の皆様に教えていただいています。

社労士の業務もそうですが、行政関係の業務は、小さなミスが大きなクレームにつながることはあっても、きちんと処理したことを褒められることは滅多にありません。細々とした処理を、粛々とこなしていく職員の方々に、頭が下がる思いがします。

世間の批判は厳しくても、日本の年金制度は国民の高齢期等を不労所得で支える重要な制度です。その制度の最前線にいるのが、年金事務所でしょう。大きな制度の一翼を担っていることを、実感する業務だと感じています。

社労士としての通常の業務は、手続き書類を窓口提出することで終了します。何気なく提出している書類が、受理する側でどのように処理されているのか、それを知ることは有意義です。また、法改正や制度の変更がダイレクトに日々の業務に反映されることも、社労士業務にプラスになると思います。

まだまだ教えていただくことばかりの日々ですが、毎回新しいことを覚える心構えで取り組んでいこうと思います。



# 読書交流しませんか

志村 昭夫 ・ 小林 由利



## 感動や新しい出会いが 生まれます。 志村 昭夫

この歳になっても始めて知ることが多いと思うことがしばしばあります。私が生かせるのは小説です。私には、本を読みながら寝るという習慣が続いていて、知らない間に朝を迎えることがよくあります。最近読んだ小説を二冊紹介します。

まずは宮本輝の「田園発港行き自転車」です。この本のキーの一つは、ラフマニノフのピアノ協奏曲です。さっそくネットで注文して、今でも車の中で聴いています。この曲を聴いていると心が洗われる気がして落ち着きます。特に第2番がお薦めです。二つ目のキーはゴッホの絵です。その中の「星月夜」は、パソコンからコピーして額に入れて飾ってあります。不思議な絵ですが、白い額が妙に合っています。そして三つ目が自転車です。しばらく乗っていませんが、貯まったクーポンで折りたたみ式の自転車をたのみました。

話が少し変わります。車の中で曲を聴くと云いましたが、今年、妙な出会いがありました。顧問先の会長と話をしていたところ、弟さんが急死したことを知りました。73歳でした。今年（平成27年）になってからイタリア旅行をするほど元気な方であったそうでした。いきなり、「車を買ってくれる人いないかな…」と切り出されました。駐車場に置いてあるからと云うので見に行くと、バレンシアオレンジのBMW X1です。そんな車に乗ることすら想像したこともありませんでしたから躊躇しましたが、いくらでも良いからと云われて、思わず勇気を出してOKしてしまいました。3月に買って5月に亡くなったので、いくらも乗っていません。新値の半額で折り合いがつかしました。少し恥ずかしい色ですが、今では気に入っているから不思議です。さすがというくらいの乗り心地と音響に

満足しています。大げさかも知れませんがこれも運命なのでしょう。

長くなるので次に行きます。池井戸潤の「空飛ぶタイヤ」です。単行本で刊行されたのはだいぶ前ですから読んだ方も多いと思います。この作者の本は以前から読んでいましたが、この本は寝かせてくれませんでした。上下2巻をほぼ二日で読み終わっていました。

内容は小林由利先生が書かれると思いますのでこちらに譲りますが、とにかく面白かったです。運送業者の苦労話です。過去にあった事件を小説にしたものだと思います。関与先にもこの話はできるなど多少すけべ根性があったのは否定できませんが、内容は勧善懲悪で痛快時代小説に近いのかも知れません。だから途中で止められなくなったのだと思います。ときどき、このように眼を開かせてくれる本に出会うことがあります。皆さんも眼に注意しながら小説の世界に身を置いてみてください。きっと感動や新しい出会いが生まれるかも知れません。そんなこと云われなくても分かっているというご意見を承知で書いてみました。



田園発港行き自転車（上・下）  
宮本輝作 新潮社



## 人生経験豊かな先輩とも 同好の士に 小林 由利

「先生、もう新刊読みましたか?」。支部で志村昭夫先生にお会いするたび、私が投げかける質問です。

その昔、先生が手にしていた単行本のタイトルを尋ねた際、私も大好きな宮本輝の本と判明!それ以来、勝手に同志と思って本の感想を伺っています。人生経験豊富な志村先生がどう読まれたのか、いつも楽しみにしています。

先生ご推薦の「田園発港行き自転車」も、「現実には理不尽だから、せめて小説では心根のきれいな人々を書きたい」という作者の言葉の通り、心根のきれいな登場人物たちに、心が温かく幸せな気持ちになりました。読後、先生は自転車に乗りたくなったようですが、私は舞台となった富山に行きたくなりました。

続いて、志村先生を眠らせなかった「空飛ぶタイヤ」。今や「半沢直樹」や「下町ロケット」の人气で、作者の池井戸潤はひっぱりだこですね。2009年、当時広報委員長を拝命していた私が、編集後記で「空飛ぶ」をいちおし本として紹介していました。先見の明ありと自画自賛(笑)。

某自動車会社のタイヤ脱落事故をモデルにした小説で、容疑者にされた運送会社社長 vs 大企業&銀行という構図は、「半沢」や「下町」の原点とも言えます。直木賞を受賞した「下町」より、受賞を逃した「空飛ぶ」の方が断然面白いですよ。

どの作品もお勧めですが、あまり知られていないのが「シャイロックの子供たち」。そう、あの金貸しのシャイロック、つまり銀行員のお話です。ある支店を舞台にした連作短編集で、一話完結で主人公が変わりますが、読み進むうちに長編ミステリーの様相を帯びてくる展開は見事としかいいようがありません。そしてラストの大どんでん返しにしばし放心。企業小説としてもミステリーとしても、人間ドラマとしても一級品です。

志村先生とは本を通じた交流ですが、映画の趣味(ファンの少ない某ジャンル)や音楽の趣味(Rock!)を通じて交流のある先生もいます。支部の厚生行事や飲み会で、仕事から離れた会話が弾むと、意外と共通の趣味が見つかったりします。

「あの超真面目そうで大人しそうな先生に、こんなマニアックな趣味が!?!」なんて発見もあったりして、面白いですよー。ぜひ皆さんも色々な支部行事に参加して、同好の士を見つけてみてはいかがでしょうか。



空飛ぶタイヤ(上・下)  
池井戸潤作 講談社文庫



シャイロックの子供たち  
池井戸潤作 文春文庫

\*表紙画像の使用については出版社の承諾を得て掲載しています。

# MY FAVORITE THINGS ♪

社会保険を教えて 制度のことを教えて 説明聴いても分からない  
 そんなら歌にしようじゃないか 社会保険ロックンロール♪

## 社労士バンド WORKERS!

とわたし 久保山 章子

「社会保険を教えて、制度のことを教えて、複雑すぎて分からない、説明聴いても分からない、そんなら歌にしようじゃないか、社会保険ロックンロール・・・」で始まる社会保険ロックンロール。歌っているのは社労士で構成された“社労士バンド WORKERS!”。中山卓氏（ピアノ）・浜村友和氏（ボーカル）・中嶋美緒氏（ギター）・河西俊哉氏（ベース）の4人がメンバーです。



社労士バンド WORKERS!

彼らが伝えるその歌詞は、ご覧の通り社労士が関わる制度や仕事を、分かりやすく明快に表現しています。その数は、今では10作品を超えています。「ハローワークのうた」、「労災認定基準」、「二十歳の約束国民年金」、「I THANK YOU/愛、産休」、「逸脱・中断 MY LIFE」、「プロポーズ第3号被保険者になってくれ」等、労災・雇用保険・年金・健康保険の歌は、社労士受験の勉強のため作詞されたのがきっかけだそうです。今では、知識のない私にとっては、必要不可欠な曲です。この歌にもっと早く出会っていたら、もっと早く社労士試験に合格していたかも…、なんてことを考えています。

彼らとの出会いは、ボーカルの浜村友和氏を通して知り合いました。彼は、TACの実務講習で机を並べて勉強した同窓生です。同窓生が活躍するWORKERS!を母親のような気持ちで応援しています。汗を滴らせながら拭うこともせず、舞台上手を抜かず全力で歌う彼の姿にいつも、元気を貰っています。彼らの活躍が嬉しくて、勝手に応援団をやっていますが、彼らにとってはいい迷惑かもしれません。彼らの歌が、まだまだ知名度の低い社労士という資格・仕事を世に定着させてくれることを願ってやみません。またこれから受験する方たちにとっての応援歌として広がることも期待しています。

今日も私のために、私一人のために車中コンサートを開いてくれます。文句も言わず、何度も繰り返し歌ってくれます。

皆さんも彼らの歌に耳を貸してください。彼らの歌は、YouTubeで視聴可能です。きっと楽しんでいただけることと思います。



WORKERS! ライブ風景

(WORKERS!の皆さんのご厚意により、CDやライブ風景の画像使用、支部会報への掲載を承諾していただきました)。

# 新入会員紹介

(平成27年2月～平成28年1月)

- ①氏名
- ②支部入会年月日
- ③趣味、特技
- ④社労士としての夢、目標



- ① 藤澤 香織 (フジサワ カオリ)
- ② 平成27年4月1日 (勤務等)
- ③ ドライブ
- ④ 人事労務・労働相談に乗れるようになりたいと思っております。



- ① 澤田 弘子 (サワダ ヒロコ)
- ② 平成27年5月1日 (開業)
- ③ グルメ散策、料理、読書、スポーツ
- ④ 一般の会社にて、財務経理、総務人事全般業務と多岐にわたり業務を経験してきました。今までの経験を活かし、会社側また労働者側でもベストな対応が出来る社労士を目指すと共に常に前向きに向上心を持って仕事に取り組んでいきたいと思っております。また、今後、必要不可欠になっていくであろう人事労務コンサルのスキルアップに努めたいと思っております。



- ① 高山 英治 (タカヤマ エイジ)
- ② 平成27年7月1日 (開業)
- ③ テニス、日帰りハイキング(会社勤めしていた頃の仲間と時々出かけています。)
- ④ 介護分野、成年後見など、これからの少子高齢化社会にとって困難な状況が見込まれる領域において、少しでも専門職としてサポートできる社労士を目指したいと思っております。



- ① 山本 竜也 (ヤマモト タツヤ)
- ② 平成27年8月1日 (開業)
- ③ 体を動かすのが基本的に好きです。時間がある日はロードバイクやランニングなどをこなしています。
- ④ お客様の求めている事を的確に察知できる社会保険労務士を目指しています。



- ① 堀内 智彦 (ホリウチ トモヒコ)
- ② 平成27年10月1日(東京から)
- ③ 趣味は執筆(著書数冊)、スクーバダイビング。特技はタロット、数秘術、カラーセラピーなど。
- ④ 「企業ドクター・ホリコン」として現場改善コンサルティングをメインとしていますが、社労士としては業績賃金制度構築コンサルティングなどが得意分野です。よろしくお願いいたします。



- ① 滝本 徹郎（タキモト テツロウ）
- ② 平成27年10月1日(川越から)
- ③ 読書、映画鑑賞
- ④ 社会保険労務士業務としては、年金相談、労働相談を中心に据え社会保険関係の手続きに精通するべく努力する所存であります。諸先生方のご指導の程をよろしくお願い致します。



- ① 篠崎 智代（シノザキ トモコ）
- ② 平成27年10月15日（勤務等）
- ② 大人になってから始めたクラシックバレエ
- ③ 入社以来、同じ会社で人事部に所属しています。最近の実務から少し離れていますが、今年は人事制度の改定に取り組む予定です。これからも好奇心を持って様々な経験を積みたいと思います。



- ① 今野 省造（コンノ ショウゾウ）
- ② 平成27年11月1日（勤務等）
- ③ 趣味は囲碁、テニス、フルート、読書（主に歴史書）
- ④ ポケ防止のつもりの安易さで始めた資格勉強でしたが、ご指導いただいた先生方の激励叱咤で覚悟を新たに、望外な結果を得ることができました。生涯現役を目指して、年金相談や手続き、その他お役に立てることで何でもお手伝いできればと思っておりますが、今のところ法改正や制度改革等、覚えることで精一杯な感じです。何卒ご指導の程お願いいたします。



- ① 吉居 宏（ヨシイ ヒロシ）
- ② 平成28年1月1日（勤務等）
- ③ 武道（剣道、空手ともに三段）、ジョギング、アコギ演奏、野球観戦、FP2級、漢検準1級
- ④ 現在、公務員であることから非開業での登録です。あと2年後に定年を迎えます。それからの職業として社会保険労務士を考えています。公務員としてのキャリアにおいて人事・厚生分野に携わる機会を若干持ち、この分野の重要性を認識いたしました。定年までに、少しでも多くの知識を吸収させていただき、この分野において世の中に貢献できる社会保険労務士を目指したいと考えています。よろしくお願い致します。

このほかにも以下の方が入会されました。  
 山田秀樹（勤務等）  
 青山知代（勤務等）  
 小川浩紀（勤務等）  
 （平成27年2月～平成28年1月）

**\*\*\*編集後記\*\*\***

この一年間の所沢支部の活動を振り返ってみますとこんなにも盛り沢山だったんだと改めて実感します。活動もさることながら、多彩な才能を持つ会員が多いわが支部です。

本号は、そんな会員の皆さんの本領を発揮する興味深い記事満載となりました。皆様にお楽しみいただければ幸いです。（所沢支部 広報委員会）